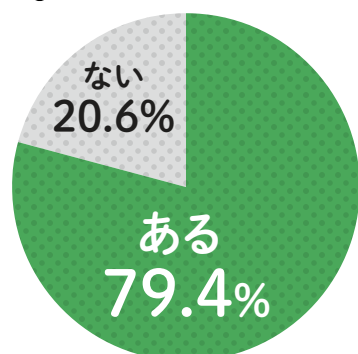


Q1

会話の中でうまくコミュニケーションがとれなかった経験

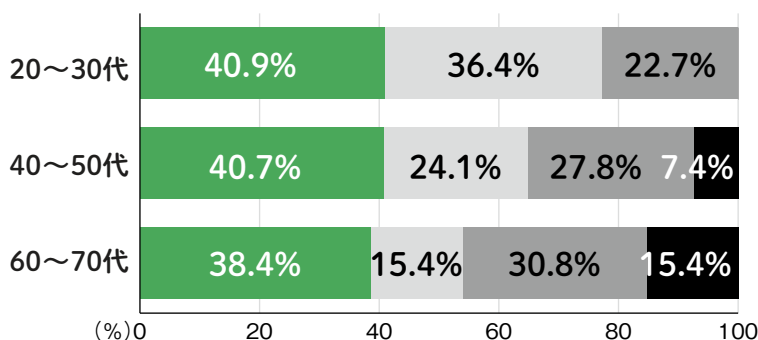


世代や、性別の違う人との会話の中で意味が伝わらなかった経験、理解できなかった経験が「ある」と回答した方は約8割! 若い方ほどその割合が高いという結果が得られました。やはり日常生活でコミュニケーションギャップは起きているようです。

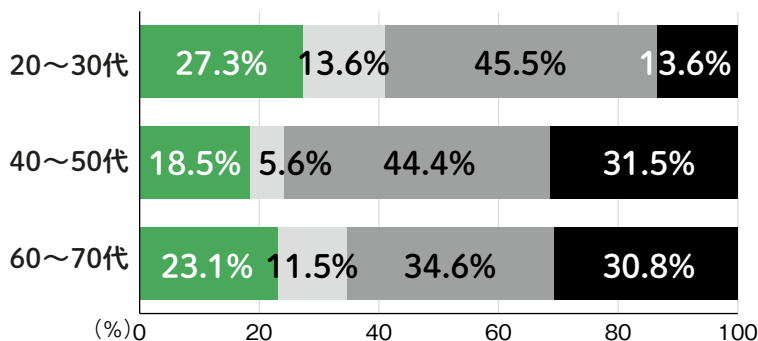
Q2

ジェネレーションギャップがある言葉

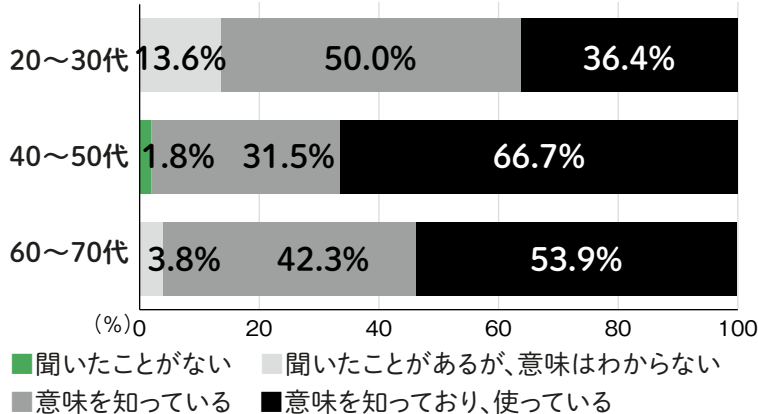
「ガラガラポン」
いったん白紙
に戻すこと



「テレコ」
互い違い、
入れ違い



「ざっくばらん」
ありのままで
率直な考え



また、ジェネレーションギャップがあると言われるビジネス用語について「使っている」「知っている」「聞いたことがある」「知らない」のどの状態か尋ねたところ、上記のような結果となりました。みなさんが何気なく使っている言葉、もしかするとうまく意味が伝わっていないかもしれません。

ライフスタイル調査

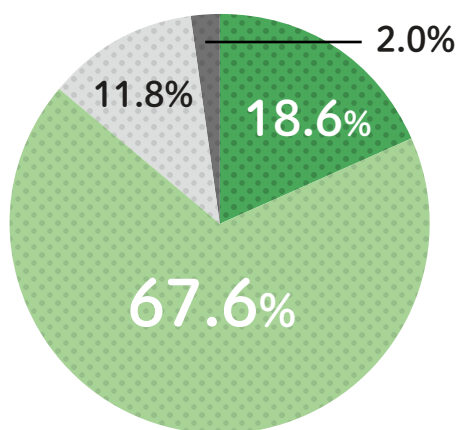
今どき

Topic

「言葉」に関する調査Q

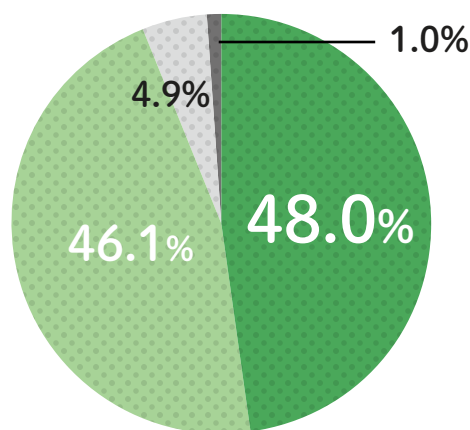
日々の生活の中で、世代や性別などの違いによって、言葉の使い方や受け止め方に違いを感じた経験はありませんか？
今回は「言葉」をテーマに、世代や性別を超えた円滑なコミュニケーションのヒントを探ります。

Q4 他人の言葉の使い方



■気になっている ■少し気になっている ■あまり気にしていない ■全く気にしていない

Q3 自分の言葉の使い方



Q5 他人の言葉の使い方 気になるところ (複数回答)

- 偉そうな印象の言葉 52.3%
- 汚い言葉(お前 など) 45.5%
- 誤った使い方(〇〇円になります など) 38.6%
- 強い口調 36.4%
- 若者言葉、カジュアルな表現(ぶっちゃけ など) 36.4%

言葉の使い方について気になるか尋ねたところ、「自分の言葉の使い方を気にしている」と回答した方の割合が「他人の言葉の使い方が気になる」と回答した方の割合より多いという結果になりました。自分が思っているより周りの人は言葉遣いを気にしていないと思うと気が楽になりますね!



Q6 何かを購入するときに、 惹かれる言葉 (複数回答)

贅沢品

- 特別感がある(ご褒美、イベントごと など) 19.6%
- 安心感・信頼感がある(〇〇認証取得 など) 13.0%
- 限定(期間限定、あなただけの など) 10.0%
- 直接的(商品の長所を全面に出した文言) 8.9%
- 人気がある(売上No.1など) 8.9%
- 簡潔でわかりやすい 8.9%

日用品

- 簡潔でわかりやすい 22.2%
- 安心感・信頼感がある(〇〇認証取得 など) 15.2%
- 効率的(コスパが良い、タイパが良い など) 13.0%
- 直接的(商品の長所を全面に出した文言) 12.2%
- 人気がある(売上No.1など) 10.7%

Comment

コミュニケーションギャップを感じたことがある方は約8割にのぼりました。自由回答では、「『もつけねえ』の意味がわからなかった」「『ワンチャン〇〇じゃない?』が通じなかった」など、言葉自体が伝わらなかったというエピソードが寄せられました。一方で、「『すみません』と『すみませんね』では印象が違う」「恐れ入りますが等のクッション言葉がないと腹が立つことがある」など、言い回しの違いや言い方によるすれ違いも見られました。言葉は、世代や性別、地域などで受け取り方が異なります。丁寧な言葉を選び、気持ちを伝え合う意識が、より良いコミュニケーションにつながるのかもしれません。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました!

実施概要

- ・実施期間 5/8～5/16
- ・調査方法 Googleフォームによるアンケート
- ・回答数 102件

お問い合わせ

福井商工会議所
会員サービス課
TEL 0776-33-8254